

児童館 ごどもひび



みんなでクッキング

南児童館では、6月23日、「みんなでクッキング」で、バナナのロールケーキを作りました。初めは生地作りです。卵に砂糖を加え少し白くなるまで泡立てます。これが一番大変。「頑張り」の言葉掛けにより一生懸命泡立てました。次に、フライパンで生地を焼き、バナナを巻きます。最後まで自分で作った子や、お母さんと楽しそうにおしゃべりをしながら作っていた子もできあがったケーキを、みんなおいしそうに食べていました。



ごもリトミック

西児童館では、6月20日、「ごもリトミック」の指導がありました。リトミック研究センター栃木第支局長の加藤玲子先生をお招きして年4回行う予定です。リトミックは楽しい音楽遊びです。

お母さんのおひざでリズム遊びをしたり、ゆらゆら波になつたり、音楽にあわせてフラフラで車ごっこをしたりと、親子でふれあいながら楽しく体を動かしました。



8月の行事予定

●西児童館

☎(84)2321

クラフト遊び「レター止め」

5日(火)

まぜこぜゲーム

11日(月)

夏休み工作

20日(水)

輪投げ大会

26日(火)

●南児童館

☎(84)3456

ドッジボール大会

1日(金)

スライム作り

5日(火)

タワーカップ大作戦

19日(火)

トランプ対決

27日(水)

お知らせ

●臨時休館します

西児童館

8月13日(水)・14日(木)

南児童館

8月15日(金)



学校コーナー

オオムラサキが 教えてくれたこと

五霞西小学校

で見ても、子どもたちは、幼虫が無事に羽化できるよう、毎日熱心に観察し、世話をしました。幼虫の天敵はアリです。枝にアリがいればつぶし、木の根元には、アリが登ってこないよう何度も薬をまきました。

6月中旬、ついに2つのサナギが羽化しました。オスとメスの成虫が1羽ずつ現れたのです。メスは茶色い羽を、オスは美しい青紫色の羽を広げていました。とても感動的な姿でした。2羽をみんなで外に放しました。



5月、オオムラサキの幼虫が、3年生の教室にやってきました。箱を開けると、鮮やかな緑色の丸々太った幼虫が10匹以上いました。中には、もうサナギになっているものもありました。子どもたちは大喜びです。もちろん虫が苦手な子もいますが、みんなで大騒ぎしながら、オオムラサキ専用の飼育網に幼虫を移しました。

オオムラサキの幼虫は、エノキの葉しか食べません。飼育網の中には4本のエノキの木が植えてあり、子どもたちは幼虫を静かに葉の上にのせました。幼虫はすぐに葉を食べ始めました。「先生、早く蝶になるといいね。楽しみだね。」と、どの子も本当にうれしそうでした。

オオムラサキは、日本の国蝶です。オスは青紫色のとても美しい羽を持っています。今まで見たこともない成虫の姿を写真

今、飼育網の中に幼虫は見られません。たくさんいた幼虫のわずかに2匹しか羽化しませんでした。子どもたちは自然の厳しさとともに、生命の神秘さにもふれることができました。そして何よりも、生き物を大切に愛しむ心が、より強くなったように思います。